

- (1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

私が通っていた小中高一貫校と同じミッション系の学校であるから。

国家試験合格率が高く、ビッグミスター制度などのサポートがとて魅力的だから。

- (2) 一般入試対策としての受験勉強の進め方について。

〔1学期〕

本当に勉強が出来なかったのど、基本的なレベルでの総復習を始めました。

1日の勉強時間は短かったけど、毎日必ず塾か近くの公民館へ行って数学と英語の勉強をする。と決めていました。学校の授業では化学が有機に入り、ただ単に楽しく有機を極めました。今思えば、有機を早めにはじめた事が、私が合格できた理由だと思います。

〔夏休み〕

総復習が一通り終わってから、数学と英語はセンター対策を始めました。

私は夏休みの目標や学習計画を立てていなかったのど、段々とモチベーションが下がってしまいました。1年間の学習計画はなくとも、せめて夏休みの間は立ておく事を決めました。

〔2学期～入試直前〕

引き続きセンター対策をしていました。

数学はいかに効率よく点教を取り取るかを意識し、英語は文法問題がいかに苦手だったのど、長文問題で点教を取り取るように鍛えていました。

12月頃にはようやく私立薬学一本で受験ある事に決め、センターが終わったからはほとんどの時間を化学に使いました。理論が苦手だったのど、とりあえず図を描いて問題文を理解する事を徹底しました。文章ではややこしい実験でも、図を描くとこんな条件が揃っている、どう求めたらいいのかがいとわかりやすくなるので決めました。

- (3) この一年間の受験生活において、受験勉強と高校の行事やクラブ活動の両立、健康面での注意、テレビやスマートフォン等との付き合い方、スランプとその対処法について。

私は家で集中できない人だったのど毎日塾か近所の公民館で勉強し、家に帰るとその日間違えた問題の解き直しをしていました。

朝方の習慣は絶対につけた方がいいと思います！私は最後まで習慣づけられなかった上、入試直前には緊張で朝方まで眠れなくて本当にキツかったです。

私の場合、スランプよりも志望学部がなかなか決まらなかった事や親と真剣に話せなかった事がかなり辛くて不安でした。なるべく早くから親と進路の話をする事、自分は何に興味があるのか探しておく方がいいと思います。

- (4) 受験を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

色々と悩む事や辛い事もあると思いますが、頑張りを見つけてくれる人、苦しい時に支えてくれる人は必ず近くにいるはずです。

高校最後の1年を思いっきり楽しんで、思いっきり勉強し、残りの時間を悔いのないようにしてください！！